



コバノズイナ [小葉の髓菜]

落葉／低木／木本植物／外来種・園芸品種



科名 ズイナ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

4～5月に枝先に花穂をたくさんつける。赤味を帯びる花柄と、白い花のコントラストが印象的な北米東部原産の小低木。在来種のズイナ（髓菜）は、枝の髓を灯芯に、若葉を食用にしたことに由来する。このズイナより全体的に小型で、葉も小さいため小葉の髓菜と呼ばれる。



緑葉



花



花



紅葉

Memo

ズイナは、近畿以西の山地に自生する落葉低木。若葉が食べられるため、ヨメナノキの別名がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花期					■								
	果実									■				
	紅葉											■		
	施肥	■ (多肥は禁物／少量でよい)												
	剪定	■								★★				

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	陰	
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強	○		弱	
暑さ	強	○		弱	
潮風	強		○	弱	

観賞ポイント	姿	○	○				
	花						
	葉						
	紅葉				○		
	黄葉						
実							○
香							

ポイント

寄せ植えや低い生垣に向く丈夫な低木。日当たりがよいと美しく紅葉する。肥料が多いと、紅葉しにくくなるので注意。また、'ヘンリーズ・ガーネット'は芳香があり紅葉も鮮やかな人気の園芸品種。

剪定

低木で刈り込みも容易なことから、コンパクトにまとめやすい。株から新しい枝をたくさん出すので新旧更新して整理する。手間がかからず丈夫な低木。紅葉が美しいので、落葉後に剪定するとよい。

病虫害

病虫害は少ない。